

令和 5 年度天王寺区 運営方針の実績・評価及び課題について

天王寺区区政会議
令和6年8月6日（火）

目次

• 区の目標		P3
• 自己評価結果の総括		P4～P5
• 【子育て・教育班関係】		P6～P7
• 【地域福祉・健康班関係】		P8～P10
• 【地域社会づくり班関係】		P11～P15
• 【情報発信班関係】		P16～P17

区の目標（何をめざすのか） 「天王寺区将来ビジョン」より

- みんなの「思い」が区政に反映されているまち
- 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べるまち
- だれもが安全で安心していきいきと暮らし続けられるまち
- 歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち
- つながりあい、支え合い、助け合うまち



以上の実現をめざした、令和5年度の実施計画を報告します

【経営課題1 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり】

子育て支援・学習支援等の取組について積極的な周知を行うとともに、心身の発達・性格行動など子どもに関する様々な相談が増加していることから 相談体制の充実と、相談に至るまでの子どもや保護者の抱える問題について幅広く把握する取組が必要である。

【経営課題2 気にかける・つながる・支えあう地域福祉】

地域コーディネーターの配置により、福祉の情報提供や相談対応等を行う場を地域に作ることで見守り体制の強化に努めたが、地域の高齢者、障がい者の孤立化を防ぐ取組の推進が必要である。

【経営課題3 大きな公共を担う活力ある地域社会づくりと地域の力を結集した「防災力」向上の取組】

幅広い世代への地域活動の広がりが十分ではなく、区民の地域活動への関心や関与を高める方策を検討する必要がある。また、依然として、非常準備品の用意率や家具転倒防止対策率は目標を下回っており、区民の防災意識が向上し、実際の行動に移すための啓発の方策を検討する必要がある。

【経営課題4 歴史的・文化的資産を活かした積極的な魅力発信による地域の活性化】

歴史的・文化的資産を活かしたこれまでの取組に加え、新たな視点からも 天王寺区の魅力を掘り下げ、発信していく必要がある。

【経営課題1 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり】

専門相談員等による情報提供と相談はもとより、発達が気になる子どもと保護者対象の学習や交流の場の提供、不登校児童への家庭訪問、外国人児童等へのコミュニケーション支援等、子育てに特に不安がある家庭への支援を充実する。

【経営課題2 気にかける・つながる・支えあう地域福祉】

高齢者等見守り支援事業の認知度向上、同意を得られる方の増加を図るため、見守り相談室と連携し、効果的な周知・広報を行うとともに、地域の活動者等からの情報を活かし、見守り登録へつなげる。

【経営課題3 大きな公共を担う活力ある地域社会づくりと地域の力を結集した「防災力」向上の取組】

身近な地域における人と人とのつながりづくりを促進するため、日頃からの顔見知りづくりの大切さを感じてもらえるような広報・啓発に取り組む。また、個別避難計画の作成を通じて緊急時に助け合える“地域のつながりづくり”に取り組み、共助を促進するとともに、非常準備品の用意や家具の転倒対策にかかる啓発・広報により、自助の促進に引き続き取り組む。

【経営課題4 歴史的・文化的資産を活かした積極的な魅力発信による地域の活性化】

歴史的・文化的資産を活かした魅力発信の取組に加え、2025年大阪・関西万博および天王寺区制100周年の相乗効果による盛り上げに向けた広報に取り組む。

【子育て・教育班関係】 令和5年度経営課題1

子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり

アウトカム指標

[達成状況]

<目標>

・「子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくりが進められていると感じる」と回答した割合(区民アンケート)

令和8年度:70%

65.1%

(前年度 65.6%)

[具体的取組]

◆心身の発達・性格行動・非行・不登校など子どもに関する様々な相談が年々増加している状況を踏まえ、相談体制を充実するとともに、区独自の施策を展開

【実績等】

- ・家庭児童相談員や言語聴覚士など専門相談員による情報提供と相談、不登校児童への家庭訪問の実施
- ・発達が気になる子どもの保護者を対象とした学習会、子育て講演会の開催
- ・小学生国際理解事業 2回
- ・子育て愛あいフェスティバル、子育て情報博覧会の実施
- ・職業講話(中学校への講師派遣) 4回
- ・ジュニアクラブ(小学4年生から高校生) ボランティア等の活動 5回
- ・学校へのサポーター派遣 7か所
- ・居場所(民間)へのサポーター派遣 5か所



ご意見をいただきたい区役所が認識する課題(子育て・教育班関係)

◇外国にルーツを持つ園児・児童・生徒の急増に対する取組

- ・区内の学校園において、外国にルーツを持ち、外国語対応を要する子ども及び保護者が急増し、教職員が対応に苦慮している状況がある
- ・小中学校においては、教育委員会より通訳の派遣があるものの、十分に行き届いているとは言えない状況である。
- ・幼稚園では通訳派遣の制度がなく、翻訳機を支給されているが、現場においては活用しづらいといったご意見をいただいている。
- ・区役所において通訳ができる人材を募集確保し、学校園の要請に応じて派遣する必要がある。

【地域福祉・健康班関係】 令和5年度経営課題2

気にかける・つながる・支えあう地域福祉

アウトカム指標

[達成状況]

<重点目標>

要援護者や独居高齢者等のうち、名簿の同意を得られた方の割合：
令和8年度 50%

24.7%

(前年度 25.2%)

[具体的取組]

◆独居高齢者等見守りサポーター事業

【実績等】

- ・新規対象408人を調査
(令和5年度に80歳に到達した世帯に対して、再度見守り希望の調査を実施)
- ・過年度の見守り継続希望世帯を含む357世帯を対象に見守り訪問を実施

◆地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

- ・対象者約550人(高齢者・障がい者・難病患者等)に要支援者にかかる同意確認・名簿整備を実施し、258名が同意
- ・「見守り支援ネットワーカー」による孤立世帯等への専門的対応
- ・「認知症高齢者見守りネットワーク」による徘徊者保護

◆地域福祉コーディネーター事業

- ・令和5年度より、新たに、4地域の会館等において、地域福祉コーディネーターが定期的に駐在し、福祉情報の提供・相談等を実施



アウトカム指標

[達成状況]

<目標>

「健康に関する取組を行っている」と回答した割合(区民アンケート)
令和8年度 80%

83.5%
(前年度 77.4%)

[具体的取組]

◆健康出前講座の実施

【実績等】

- ・健康の保持増進に取り組む機会を確保するため、健康に関する出前講座を実施 令和5年度 23回

◆地域における通いの場の拡大

【実績等】

- ・健康寿命の延伸に向け、百歳体操・フレイル予防講座等を行う「通いの場」の拡充 21カ所

◆がん検診の周知

【実績等】

- ・区広報紙4月号で特集号を作成
- ・がん検診受診呼びかけのポスターを作成し、区広報板等において掲示
- ・がん検診受診呼びかけ動画を区役所待合スペースで放映



見守り支援体制の構築と強化

◆地域における見守り事業の名簿の同意者数及び認知度の向上

- ・見守りが必要な独居高齢者等の生活や体調の異変を早急に察知して対応する見守り体制を構築する必要がある。
- ・避難行動要支援名簿のうち、同意の得られた要援護者に対する地域における平時の見守りと災害時の避難支援への備えの強化を行う。
- ・見守り事業の認知度を上げるため、現在、広報紙の掲載、町会の案内板に掲示、各種地域活動でのビラの配布など行っているが、さらに効果的な広報・周知方法を検討し、進めていく必要がある。

◆天王寺区地域福祉ビジョンの推進

- ・第3期大阪市地域福祉基本計画(令和6年度～8年度)が示す地域福祉に関する基本理念等を踏襲し、取組の方向性については、「ニア・イズ・ベター」の考え方のもと、令和6年度から令和10年度の5年間の取組を見据えた第2期天王寺区地域福祉ビジョンを策定した。
- ・2つの基本目標を達成するために、具体的取組を実施し推進していく必要がある。
【2つの基本目標】「気にかける・つながる・支え合う地域づくり」
「だれでも・いつでも・なんでも言える相談支援体制づくり」

【地域社会づくり班関係】 令和5年度経営課題3

大きな公共を担う活力ある地域社会づくりと地域の力を結集した「防災力」向上の取組

アウトカム指標

〔達成状況〕

<目標>

非常準備品の用意率(区民アンケート): 令和8年度 世帯数の70%

47.9%

(前年度 47.1%)

<目標>

家具の転倒対策率(区民アンケート): 令和8年度 世帯数の70%

53.2%

(前年度 57.6%)

<重点目標>

災害時の自助の備え及び住民同士で救助活動・避難行動が行える体制ができていないと回答した割合(区内マンションアンケート): 令和8年度 50%

12.2%

(前年度 23.4%)

〔具体的取組〕

◆「出前講座の実施」「災害対策情報の発信」、「マンションにおける防災力の向上」、各種防災啓発等による、減災のための取組の強化

【実績等】

- ・出前講座の実施(家具転倒防止器具の取付啓発含む) 16回
- ・区の広報紙での特集 1回 (7月号)
- ・個々のマンションへ啓発ポスターの掲出依頼 121カ所
- ・マンション防災学習会の開催 1回
- ・個々のマンションへの個別支援 18件



アウトカム指標

[達成状況]

<目標>

区役所の防犯の取組が効果的であると感じる、と回答した割合
(区民アンケート) 令和8年度 80%以上

79.0%

(前年度 76.9%)

<目標>

特定空家の増加抑制 令和3年度末時点の5件を維持 是正件数3件以上

特定空家 **7**件 是正 **0**件

(前年度 **5**件、是正 **3**件)

[具体的取組]

◆「犯罪件数減少に向けた取組」の推進

【実績等】

- ・青色防犯パトロール車による巡回 281回
- ・防犯カメラの区役所設置分の維持・管理
(116台)
※別途、局設置分58台

◆空家等対策推進事業

【実績等】

- ・特定空家等の所有者調査の実施及び是正に向けた助言、指導の実施 2件
- ・広報紙、ホームページで空家の適切な維持管理等の啓発、空家の活用事例を紹介 (広報紙8月号、2月号)
- ・特定空家等の解体や補修等による是正件数 0件



<目標>

身近な地域でのつながりに関して肯定的に感じている回答者の割合
(区民アンケート): 令和8年度 70%

40.4%

(前年度 35.1%)

[具体的取組]

◆ 人と人とのつながりづくりの促進

【実績等】

- ・区広報板で地域活動紹介用ポスターの掲示を実施 3回
- ・区広報紙で地域活動協議会の各種活動紹介や町内会加入の呼びかけ 12回



ちいきかつどうきょうぎかい
地域活動協議会

天王寺区には地域ごとに 9 つの
地域活動協議会があります。



地域の各種団体などが集まり、話し合いや協力をしながら、地域の課題解決やまちづくりにつながる様々な地域活動に取り組んでいます。

[アウトカム] <目標>

地活協の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にあると思う、と回答した割合
(区民アンケート): 令和8年度 90%

90.5%
(前年度 87.6%)

[具体的取組]

◆地域活動協議会の自律及び活動の活性化に向けた支援

【実績等】

- ・会計説明会の実施 1回
- ・情報交換会の実施 2回
- ・地域活動協議会の情報発信(ICT活用等)支援 9地域
- ・区広報紙で地域活動協議会の各種活動を紹介 3回
- ・地域活動のお手伝い体験会

天王寺区まちづくりセンター
.....
Instagram・フェイスブックで
地域の活動情報など発信中

Instagram



フェイスブック



ご意見いただきたい区役所が認識する課題(地域社会づくり班関係)

◇災害時に在宅避難を可能とするための家具の固定とトイレ用凝固剤を含む生活必需品や水・食料品の備蓄(ローリングストック)の普及啓発

- ・南海トラフ巨大地震は過去から繰り返し一定の周期で発生しており、今後40年以内の発生確率は90%程度、また上町断層帯地震については天王寺区は発生の切迫度が最も高いSランクに位置付けられるなど、大規模地震はいつ発生してもおかしくない状況である。
- ・関東から四国・九州にかけて被害が広範囲に及ぶため、交通網の遮断等により物流が滞り、また、国や他府県の救援や支援が遅れる可能性がある。
- ・事前の備えとして、命を守り、在宅避難を可能とするための安全空間やトイレの確保、ライフラインの停止や物流の滞りに備え生活必需品や水・食料品の備蓄が必須となるため、広報紙や出前講座等での周知啓発を実施しているが、区民アンケートで家具の固定や非常準備品の用意をしていると回答する割合は横ばいが続いている。
- ・また、令和5年度に区民アンケートで新たに加えた災害時のトイレ対策(トイレの凝固剤等の備蓄)については、対策していると回答する割合は31.5%と低い状況にある。

【情報発信班関係】 令和5年度経営課題4

歴史的・文化的資産を活かした積極的な魅力発信による地域の活性化

アウトカム指標

[達成状況]

<目標>

天王寺区の魅力発信・観光振興ができていると感じると回答した割合
:(区民アンケート) 令和8年度 80%

62.8%
(前年度 62.9%)

[具体的取組]

◆ 天王寺区魅力発信・にぎわいづくり事業

【実績等】

- ・万博・区制100周年を盛り上げるため、絵画・ポスター・キャッチコピーコンクールを実施
- ・「てんのうじEXPO」と銘打ち、区民まつり等の各種イベントで万博・区制100周年のチラシ・PRグッズ等を配布
- ・てんのうじ再発見セミナー(講演会2回・まちあるき2回)
- ・てんのうじ観光ボランティア協議会等、団体との連携及び事業支援
- ・真田街道ガイドと真田氏ゆかりの地スタンプラリーへの参加
- ・上町台地周遊マップの配布
- ・吹奏楽フェスティバルの開催

◆ 区政情報の発信

【実績等】

- ・令和5年5月号から広報紙の全戸配布を開始
- ・ホームページ、区内広報板、区役所1階区民情報コーナー
公式SNS (Facebook、X、LINE(市)、YouTube、Instagram)の運用



◇歴史的・文化的資産を活かした魅力発信の取組に加えた、大阪・関西万博と天王寺区制100周年の機運盛り上げの取組について

- ・「てんのうじEXPO」と銘打ち、区民まつりをはじめとした各種イベントにおいて、万博ブースを設置し、チラシ、PRグッズ配布など機運盛り上げ活動(R5年度)を実施。R6年度は、万博と区制100周年の両者の効果的なPRに取り組む。
- ・R5年度は、万博と区制100周年のコラボ企画として、「わたしたちのまちの未来」をテーマに小学生から若者を対象とした「絵画・ポスター・キャッチコピー」コンクールを実施。最優秀作品を区広報紙で発表(R5年11月号)・区民センター壁面に掲示、優秀作品を区民まつりで表彰、キャッチコピーを区広報板(72か所)に掲示。
- ・R6年度は、これまでに天王寺区で開催された博覧会の軌跡を振り返り、万博開催について区民の興味・関心をひきだすきっかけづくりを目的としたイベント「天王寺と博覧会」を開催(R6年10月予定)する。区民の地域に対する誇りと愛着を高めていただくとともに、区内外に天王寺の魅力を発信し、あわせて万博の機運を盛り上げる。
- ・このほか記念式典の開催(R7年4月20日)、記念誌の作成、天王寺区制100周年もりあげ隊の皆さんの協力を得た記念事業等の実施など、区民の皆さまと一緒に盛り上がる年となるよう取り組む。